

かわにし

市議会だより No.244

令和6年
2024年
2月

川西市議会
ホームページ



<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

検索



はたちのつどい



火災訓練



交通安全教室



もちつき大会

12月定例会号 もくじ

物価高騰支援のための補正予算など審議	2
常任委員会報告	
総務生活常任委員会	3
厚生文教常任委員会	4
建設常任委員会	5
審議結果等一覧・賛否の状況	6
一般質問	8



市花りんどう

物価高騰支援のための補正予算など審議

性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進法の適切な運用など 求め意見書提出

令和5年第5回定例市議会は、11月28日から12月22日までの25日間の会期で開催されました。

今期定例市議会では、招集日には、第6次総合計画の最上位に位置付けられる川西市総合計画基本構想の策定に係る議案をはじめ、出産する被保険者に係る産前産後期間の国民健康保険税を免除する制度の創設に伴う、国民健康保険税条例の改正案など、19議案が市長から提出されました。

このうち、非課税世帯に対する物価高騰重点支援給付金の給付を内容とする一般会計補正予算案については、早期の支給に向けて、慎重に審議した上で、最終日を待たず本会議第2日に原案のとおり可決しました。

また、人事院勧告を踏まえた一般職の職員等の期末手当の支給率を引き上げることを内容とする給与条例の改正案については、市長をはじめとする特別職や市議会議員の引き上げについて修正案が提出されました。これについて、慎重な審議により、修正案については、賛成者少数により否決され、原案を賛成者多数で可決しています。

さらに、12月18日には、物価高騰の影響を受ける子育て世帯および高齢者に対し生活支援としてギフト券を配付するための一般会計補正予算案が追加提出議案として提出されました。(3面から5面参照)

これらの議案を含め、市長提出議案については、いずれの議案も活発に議論が交わされた上で、慎重に審議した結果、全て原案のとおり可決しています。(6面参照)

最終日にはこのほか、議会提案として、「性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進法の適切な運用を求める意見書」について、全会一致で可決するとともに、「健康保険証の存続を求める意見書」についても賛成多数で可決し、国の関係各所へ直ちに送付しました。(7面参照)

また、今期定例会では、3日間にわたって一般質問を行い、18人の議員が登壇し、市の課題解決のための政策提案を行なうなど、活気あふれる議論が繰り広げられました。(8から11面参照)

議会の活動状況

11月

- 28日○第5回市議会定例会(招集日)
 - 厚生文教常任委員協議会
- 29日○広報委員会
 - 総務生活常任委員会
 - 厚生文教常任委員会
 - 議会運営委員会
- 30日○第5回市議会定例会(第2日)
 - 飛行場対策周辺整備調査特別委員会
 - 市立病院改革調査特別委員会
 - 中心市街地・新名神周辺整備調査特別委員会

12月

- 1日○総務生活常任委員協議会
 - 議会運営委員会
- 4日○建設常任委員協議会
- 5日○第5回市議会定例会(第3日)
- 6日○第5回市議会定例会(第4日)
- 7日○第5回市議会定例会(第5日)
- 8日○総務生活常任委員会
- 11日○厚生文教常任委員会
- 12日○建設常任委員会
- 13日○議会運営委員会
 - 厚生文教常任委員協議会
- 18日○第5回市議会定例会(第6日)

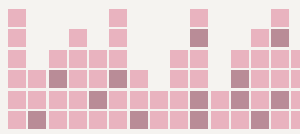
○議員協議会

- 19日○総務生活常任委員協議会
 - 20日○総務生活常任委員会
 - 建設常任委員協議会
 - 22日○第5回市議会定例会(最終日)
 - 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種調査委員会
 - 議会運営委員会
 - 厚生文教常任委員協議会
- 1月**
- 12日○議員協議会
 - 議会運営委員会
 - 16日○総務生活常任委員協議会

○広報委員会

- 18日○中心市街地・新名神周辺整備調査特別委員会行政視察(内閣府)
- 19日○中心市街地・新名神周辺整備調査特別委員会行政視察(愛知県豊田市)
- 24日○建設常任委員協議会
- 26日○厚生文教常任委員協議会
- 30日○厚生文教常任委員協議会
 - 広報委員会

常任委員会報告



総務生活常任委員会

委員

(委員長 〇〇 副委員長 〇〇)

◎田中 麻未 〇平岡 謙
岡田龍太郎 角田 慎司 福西 勝
秋田 修一 中井 成郷 吉岡 健次

川西市総合計画基本構想の策定について

本案は、本市における総合的かつ計画的な行政運営を図るための基本構想を定めるに当たり、議会の議決を求めるものである。

質問 本案は、第6次総合計画の最上位に位置する基本構想で、基本計画も含めてパブリックコメントを実施した上で提案されたものと認識しているが、総合計画に関して市民への公表に係るスケジュールを伺いたい。

また、並行して策定作業がなされている各個別計画との関係についても伺いたい。

答弁

総合計画については、本案の議決後は速やかに基本

構想、基本計画をはじめ資料編も併せて公表していきたいと考えている。

また、第6次総合計画では、各個別計画を基本計画の一部として認識しており、指標の数値等を確定させるなどの整合を図った上で公表していきたいと考えている。

賛成意見 第6次総合計画では、社会情勢が目まぐるしく変化する中で、市長および市議会議員の任期が4年であることを踏まえ、前計画では10年間であった計画期間を2年短縮の8年間としていることを評価している。今後、各計画のローリングなども含め、職員には負担をかけることになると思うが、エールを込めて賛成する。

令和5年度川西市一般会計補正予算(第8回)

質問 本案は物価高騰の影響を受ける子育て世帯および高齢者に対し、生活支援としてギフト券を配付するために必要な経費を追加する補正であるが、本事業のスケ

ジュールについて、今年度内に実施予定とのことであることから、市民へのギフト券の発送時期に関する見通しを伺いたい。また、広報誌やホームページ等での周知時期についても併せて伺いたい。



答弁

事業実施に係るスケジュールについて、議決を得た後、速やかに委託業者等を決定し、令和6年3月上旬ごろから対象者へギフト券を発送したいと考えている。

また、事業の概要を広報1月号に掲載するとともに、その進捗に合わせ、随時、必要な情報を発信していきたい。

川西市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

本案は、令和5年8月の人事院における国家公務員給与改定勧告等およびこれに対する国の措置等を踏ま

え、一般職の職員等の給与等を改定するとともに、給与体系の適正化を図るため、条例の一部を改正しようとするものである。

修正案 議員報酬総額に対する市民1人当たりの負担額に係る近隣市との比較や本市の財政状況などを総合的に勘案し、市長・副市長等の特別職および市議会議員の期末手当の引き上げに関する条項を削除する。

修正案に賛成し原案に反対する意見 物価高騰等により市民が苦しんでいる状況の中で、市長等の特別職および市議会議員の期末手当を引き上げることには違和感がある。

また、市長等の特別職および市議会議員の期末手当の引き上げに必要な額を合わせると、会計年度任用職員の期末勤勉手当を2倍に引き上げる財源とすることもできることから、修正案に賛成し、原案には反対する。

修正案に反対し原案に賛成する意見

昨今の物価高騰の状況を踏まえると、修正案の提出理由については一定理解できる点はあるものの、特別職や議員の期末手当については、従来どおり人事院勧告に準拠して改定すべきであり、また、地元に戻元していくべきといった観点から、修正案に反対し、原案に賛成する。

厚生文教常任委員会

委員 (委員長) 〇〇 (副委員長) 〇〇

〇岡 留美 〇加茂 文子
松隈 紀文 長田 拓也 榮 奈津子
大崎 淳正 黒田 美智 内山 裕介

令和5年度川西市一般会計補正予算 (第6回)

質問 物価高騰重点支援給付金支給事業において、総合経済対策対応給付金支給業務委託料として2870万円を追加している点について、この業務委託における委託業者の選定方法等を含めた詳細を伺いたい。

答弁 これまでの給付金支給事務においては、住民情報システム関連ソフトの活用や、市職員、派遣会社の社員によって事務処理等を行ってきたところである。今回の給付金支給事務では、対象者への案内通知の作成や送付をはじめ、支給データの作成、電話および窓口対応等の業務を包括的に業務委託することを考えている。

また、委託業者の選定については、近隣市における給付金支給業務の受託実績等を考慮して選定したいと考えており、当該給付金は速やかに支給することが求められているこ

とから随意契約により契約を締結したいと考えている。

市立桜が丘小学校エレベーター設置工事請負契約の変更について

本案は市立桜が丘小学校エレベーター設置工事の施工に関し、令和5年11月8日に変更契約を締結した工事請負契約を変更するにつき、議会の議決を求めるものである。

質問

去処分および工法変更による追加工事が必要となったことから工期を約3カ月間延長するものであるが、今回の変更に係る事案が判明した経緯や、今回の議決事項でないことは理解しているものの、契約金額の変更内容について伺いたい。

また、今後さらなる変更の可能性はないか見通しを伺いたい。

答弁

今回の変更に至る経緯に就いては、9月に現場で発覚して以降、9月下旬から10月末ごろにかけて代替工法の検討を行ったもので、費用面では、地中障害物の撤去に関する費用や工法変更による追加費用など、合わせて984万2562円の増額となっている。

なお、地中等の不確定な部分に関しては今回の変更に含まれており、地上部分に係るリスクは基本的にな

いものと判断していることから、今後、さらなる費用が発生することはないと考えている。

川西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

本案は全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律による地方税法の改正等に伴い、条例の一部を改正するにつき、議会の議決を求めるものである。

いたい。

また、免除対象期間に国民健康保険に加入または脱退した場合の取り扱いを伺いたい。

答弁 本案における出産とは、妊娠85日以上の上の分娩で、死産、流産、早産の場合も含まれるものである。

また、免除対象期間に国民健康保険に加入または脱退した場合は、加入期間のみが免除対象となるものである。

令和5年度川西市一般会計補正予算 (第7回)

質問 生活支援事業において、被保護者調査における調査項目の追加等に係るシステム改修業務委託料として101万円を追加している点について、その詳細を伺いたい。

答弁

本補正で計上しているシステム改修については、被保護者調査に関して、令和6年4月調査分から、申請件数等に関する項目、保護の廃止の理由の区分に関する項目、学習支援費に関する項目が追加されるとともに、医療扶助関連の項目を月次調査から年次調査へ移行することとなったことに対応する内容となっている。



質問

今回の改正は国民健康保険の産前産後免除制度に係るものと認識しているが、免除対象者を出産被保険者としている点について、本案における出産の定義を伺

建設常任委員会

委員（委員長）◎ 副委員長◎

◎大矢根秀明 ○川北 将
加藤 仁哉 斯波 康晴 山崎 孝弘
西山 博大 坂口 美佳 北野 紀子

川西市市営住宅等の指定管理者の指定について

本案は、市営住宅、改良住宅および再開発住宅の指定管理者を指定するにつき、議会の議決を求めるものである。



市営住宅



質問

現在の指定管理において3年間となっている指定の期間を、本案では2年延長し5年間とした理由を伺いたい。

また、本案の指定管理期間内において、平成30年度から令和9年度の10年間を計画期間とする川西市公営住宅基本計画の期間が満了することから、当該計画との整合性等に関する市の見解を伺いたい。

答弁

現在の市営住宅等の指定管理については、本市で初めての事案であったことから、3年で見直しを図るため指定の期間を3年間としていたところである。今回は、本市における他の指定管理や近隣自治体の状況等を踏まえ、5年間としたものである。

また、公営住宅基本計画に即して事業を実施するのは当然のことと考えており、計画の中で老朽化した建物の長寿命化が課題と記されていることから、今回の仕様書においても建物の長寿命化にも言及しているところである。今後、具体的な老朽化対策について、現場や専門家等と意見交換をしながら、計画の実現に結びつけていきたいと考えている。

質問

費用対効果の観点から、令和3年度から5年度の3年間における市営住宅等の指定管理の

実績を踏まえ、本案における6年度以降の期間で見込まれる効果額を伺いたい。

答弁

指定管理者導入による効果額については、3年度からの3年間の実績として、当初予定していなかった駐車場の使用料収入を含め約240万円と積算している。

また、6年度からの5年間の期間とする本案に関しては、市直営時よりも経済的あるいは効率的にサービスを提供するという観点で仕様書を作成し、指定管理料に係る上限額の設定や、現年度家賃および駐車場の使用料について目標収納率を設定し、実質収納率が目標収納率を下回った場合には指定管理者にペナルティーを課すことなど、新たな取り組みを行い5年間で3185万円の行財政効果額を見込んでいるものである。

令和5年度川西市水道事業会計補正予算（第1回）

質問

浄水処理に係る薬品購入計上するなど、合わせて7件の債務負担行為を補正している点について、昨今の物価高騰等が限度額に及ぼす影響について伺いたい。また、上下水道局の広報誌について、令和

4年12月号よりリニューアルしたと認識しているが、これに伴う金額変更はあったのか伺いたい。

答弁

上下水道局の広報誌については、物価高騰などの影響により一部の単価が上昇しているものの、リニューアルに伴う金額変更は生じていない。また、広報誌以外の債務負担行為については、物価変動等の影響による金額変更はなかったと認識している。

令和5年度川西市下水道事業会計補正予算（第1回）

質問

本案は、令和6年度を期間とする汚水水質分析業務委託等や、6年度から8年度までを期間とするポンプ場自家用電気工作物保安業務委託について、債務負担行為を設定しようとするものであるが、令和4年12月の本会計の補正予算では、原油価格高騰などに伴う電力費の増による追加費用を計上していたと認識しているが、5年度において同様の補正は必要ないものと考えてよいか。

答弁

5年度予算の執行は予定どおり進捗している状況であるため、今期定例会において昨年度と同様の補正予算案を提案する必要はないものと考えている。

審議結果等一覧

第5回川西市議会(定例会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付託委員会
議案第53号	令和5年度川西市一般会計補正予算(第6回)	非課税世帯に対する物価高騰重点支援給付金を追加支給するための費用を追加する	原案可決 (全員賛成)	厚生文教
議案第54号	川西市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告等を踏まえ、一般職の職員等の給与等を改定するとともに、給与体系の適正化を図るため、条例の一部を改正する	原案可決 (賛成多数)	総務生活
議案第55号	川西市総合計画基本構想の策定について	総合的かつ計画的な行政運営を図るための基本構想を定める	原案可決 (全員賛成)	〃
議案第56号	川西市みつなかホール、川西市総合体育館、川西市市民温水プール及び川西市東久代運動公園の指定管理者の指定について	川西市みつなかホール、川西市総合体育館、川西市市民温水プールおよび川西市東久代運動公園の指定管理者として、公益財団法人川西市文化・スポーツ振興財団を指定する	〃	〃
議案第57号	川西市弓道場の指定管理者の指定について	川西市弓道場の指定管理者として、特定非営利活動法人弓術聖風館を指定する	〃	〃
議案第58号	川西市市民体育館等整備に伴うPFI事業に係る事業契約の変更について	物価変動によるサービス購入費の見直しの規定に基づき、減額する	〃	〃
議案第59号	川西市斎場の指定管理者の指定について	川西市斎場の指定管理者として、代表団体大林ファシリティーズ株式会社大阪支店、構成団体株式会社五輪を指定する	〃	〃
議案第60号	市立桜が丘小学校エレベーター設置工事請負契約の変更について	地中障害物の撤去および工法変更に伴い、契約工期を延長する	〃	厚生文教
議案第61号	川西市立小中学校及び幼稚園等空調設備整備PFI事業に係る事業契約の変更について	物価変動による維持管理のサービス対価の見直しの規定に基づき、増額する	〃	〃
議案第62号	(仮称)川西市中学校給食センター整備・運営PFI事業に係る事業契約の変更について	物価変動による維持管理・運営業務のサービス対価の見直しの規定に基づき、増額する	〃	〃
議案第63号	川西市市営住宅等の指定管理者の指定について	川西市市営住宅等の指定管理者として、株式会社東急コミュニケーションを指定する	〃	建設
議案第64号	川西市知明湖キャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	川西市知明湖キャンプ場および国崎せせらぎ広場の一体化に伴い、川西市知明湖キャンプ場の貸切使用料、駐車場使用料等を定めるため、条例の一部を改正する	〃	総務生活
議案第65号	川西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律による地方税法の改正等に伴い、子育て世代の経済的負担を軽減する目的で、出産する被保険者の産前産後期間の国民健康保険税の所得割額および均等割額を免除する制度が創設されたことから、条例の一部を改正する	〃	厚生文教
議案第66号	令和5年度川西市一般会計補正予算(第7回)	人事院勧告および人事配置等に伴う人件費予算のほか、今後の事業進捗等に対応するための補正、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正	原案可決 (賛成多数)	総務生活 厚生文教 建設
議案第67号	令和5年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	産前産後国民健康保険税免除措置に伴う保険税の減額およびシステム改修の費用ほか、令和4年度国民健康保険交付金の精算に伴う償還金および人件費予算の補正、債務負担行為の補正	原案可決 (全員賛成)	厚生文教
議案第68号	令和5年度川西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)	人件費予算の補正、債務負担行為の補正	〃	〃
議案第69号	令和5年度川西市介護保険事業特別会計補正予算(第2回)	介護報酬改定に伴うシステム改修費用および人件費予算の補正	〃	〃
議案第70号	令和5年度川西市水道事業会計補正予算(第1回)	浄水処理に係る薬品購入等の債務負担行為の設定	〃	建設
議案第71号	令和5年度川西市下水道事業会計補正予算(第1回)	汚水水質分析業務委託等の債務負担行為の設定	〃	〃
議案第72号	令和5年度川西市一般会計補正予算(第8回)	物価高騰の影響を受ける子育て世帯および高齢者に生活支援としてギフト券を配付するための費用を追加する	〃	総務生活
意見書案第4号	性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進法の適切な運用を求める意見書	7面参照	〃	-
意見書案第5号	健康保険証の存続を求める意見書	7面参照	原案可決 (賛成多数)	-
請願第8号	請願書(健康保険証の存続を求める意見書提出の件)	健康保険証の拙速な廃止は行わず、現在の健康保険証の存続ならびに現行の保険証を「資格確認書」と同等に扱うよう求める意見書を国に提出することを求める	採 択	厚生文教

賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載

賛成：○ 反対：×

議案名	議員名	公明党				川西まほろば会					連合かわにし市民の会				日本維新の会 川西市議団				日本共産党 議員団			市民ファースト かわにし		無所属
		大矢根 秀明	山崎 孝弘	榮 奈津子	大崎 淳正	平岡 謙	秋田 修一	松隈 紀文	岡田 龍太郎	加藤 仁哉	西山 博大	福西 勝	川北 将	中井 成郷	岡 留美	坂口 美佳	内山 裕介	角田 慎司	田中 麻未	黒田 美智	吉岡 健次	北野 紀子	斯波 康晴	加茂 文子
第5回 定例会	議案第54号 (修正案)	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第54号 (原案)	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	議案第66号	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	意見書案第5号	×	×	×	/	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○

※地方自治法の規定により、大崎淳正議長は議員として議決に加わる権利を有していません。(ただし、可否同数のときは議長の決すところによる)

意見書

性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進法の適切な運用を求める意見書 〈全文〉

令和5年6月23日に性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に寛容な社会の実現に資するための理念法として「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が施行されました。この法律は、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性については、国民の理解が必ずしも十分に進んでいない中において、その理解の増進に関する施策の推進に関し、基本理念を定め、国及び地方公共団体の役割等を明らかにするとともに、基本計画の策定等を定めることにより、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性を受け入れる精神を涵養し、これに寛容な社会の実現に資することを目的としています。

同法の施行を受け、政府においては、国民の理解の増進に関する施策を総合的かつ効率的に推進するために、性的指向及びジェンダーアイデンティティ理解増進連絡会議が設置され、基本計画や指針の策定が予定されていますが、これらは国と連携して施策を推進しなければならない地方公共団体も大いに影響を受けるものと考えます。

よって、本市議会は、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する基本方針や施策の策定にあたっては、法律の趣旨を十分に踏まえ、すべて

の国民がお互いの人権や尊厳を大切にし、いきいきとした人生を享受できる社会の実現に向けて、各省庁間で緊密に連携・調整を図り、慎重に議論のうえ進めること。

健康保険証の存続を求める意見書〈全文〉

政府は、現行の健康保険証を来年秋に廃止し、マイナンバーカードに一体化する法案を可決・成立させました。

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードに関するトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。

兵庫県保険医協会が令和5年に実施したアンケート調査では、オンライン資格確認システムを運用する医療機関のうち、64・2%が何らかのトラブルを経験しており、全国の保険医協会が行った調査においても同様の報告がなされています。誤った紐づけによる投薬・診療情報の取り違えは、重大な医療事故につながりかねません。また、機微な個人情報である医療情報を、他人が閲覧できる状態になっていたことは重大な問題です。さらには、医療機関で保険資格が確認できず、窓口で10割負担となったため、経済的理由により受診が困難となったケースも報告されています。

よって本市議会は、いつでもどこでもだれでも安心して医療を受けられるように、健康保険証の拙速な廃止は行わず、現在の健康保険証の存続ならびに、現行の保険証を「資格確認書」と同等に扱おうと求めます。

一般質問



※見出しの下のQRコードを携帯電話等で読み込むと、各議員の発言の様子をご覧いただけます。

水道

渇水時や災害時の久代浄水場の活用方策問う



日本共産党議員団 吉岡 健次

質問 本市には、猪名川を水源とする県営多田浄水場と地下水を水源とする久代浄水場があるが、渇水時や災害時の久代浄水場の活用方策を伺いたい。また、当該浄水場から災害備蓄飲料を各コミュニティへ供給する考えはないか伺いたい。



久代浄水場

答弁

猪名川からの取水が困難な場合等には、久代浄水場の給水区域を拡大し、当該浄水場を市内唯一の水道水の補給場所として活用することとなる。また、災害発生時には、市内7カ所の応急給水拠点に当該浄水場から運搬給水を行う想定をしており、必要に応じて各コミュニティへの供給も可能と考えている。
その他の質問項目
○生活保護世帯への夏季加算を行うことについて ほか

保健

「ギャンブル等の依存症」市の認識など問う



市民ファーストかわにし 加茂 文字

質問 社会生活に影響を及ぼすギャンブル等の依存症や、子どもにも急増しているインターネット等の依存症に関する市の認識および対策について伺いたい。

答弁

依存症対策は精神保健に関する分野が中心であるため、

第一義的には県での対応と考えている。しかし、ギャンブル依存症については、迅速に適切な支援につなげる必要があるため、庁内での研修や情報提供、連携を図っていきたい。また、子どものインターネット等の依存症についても、学校での取り組み等を含め、関係機関と連携しながら予防等に努めていきたい。
その他の質問項目
○中学校給食の在り方について ほか

保健衛生

コロナワクチン健康被害救済に係る申請に補助を



無所属 長田 拓也

質問 新型コロナウイルスワクチン予防接種健康被害救済制度の申請について、申請の必要書類収集に係る費用は自己負担であるが、その費用が高額なため申請を躊躇するという声もあることから、市として当該費用を補助する考えはないか。

答弁

ワクチンに起因する健康被害に対する救済制度については、制度上、国のルールにのっとって行われているものであることから、現時点では慎重に対応したいと考えている。

ただ、申請が困難な方に対して

介護

介護現場へボランティアポイント制度の導入を



公明党 平岡 謙

質問 人口減少・少子高齢化が一層進展していく中で、介護人材の不足が大きな課題となっていることから、市として介護予防に資する取り組みへの参加等にポイント付与を行うボランティアポイント制度を導入する考えはないか。

答弁

ボランティアポイント制度に関しては、介護保険運営協議会生活支援体制整備部会において、その導入に向けた課題を協議した経緯があり、介護予防・認知症予防を推進する有効な施策の一つと考えている。今後、調査・研究してきた内容を踏まえ、介護施設等での周辺業務を行なう人材確保等にもつながるポイント制度を検討していきたい。

その他の質問項目

○本市における火葬料金について

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会

検索

税務

市税収納業務の効率化を



川西まほろば会 岡田 龍太郎

質問

歳入の根幹である市税の収納率向上に向けた取り組みとして、業務効率化の観点から、公権力の行使に係るもの以外の市税収納業務を外部委託する考えはないか。また、市税等の督促手数料について、費用対効果の観点から廃止する考えはないか伺いたい。

答弁

市税収納業務については、法律等で制約があるものを除き、議員提案の外部委託を含め、今後その効率化を検討していきたい。また、督促手数料の取り扱いについては、原因者負担の考えは持ちつつも、結果的に収納率の向上や納税者の理解につながる取り組みとなるよう、近隣他市で既に廃止している事例の情報収集も含め、今後さまざまな角度から研究していきたい。

交通安全

交通安全対策の取り組み状況聞く



連合かわにし市民の会 川北 将

質問

全国的に交通事故件数が減少傾向にある中で、本市は、

兵庫県から令和4年度には交通安全対策重点推進地域に、5年度には自転車交通安全対策重点推進地域に指定をされている。そこで、市の交通安全対策について、対策の可視化を含めた、取り組み状況を伺いたい。

答弁

県の指定を受け、市では、県のオープンデータを活用して各地区ごとの交通事故ハザードマップを作成し交通安全啓発に取り組みなど、新たな取り組みを進めて2年目の状況であるが、市民への対策状況の可視化については、十分にはできていない実情であることから、今後、広報誌の特集記事やホームページを活用した、対策内容等の周知について、検討を加えていきたい。

教育

子どもの感性を育む新たな読書活動の考えは



公明党 山崎 孝弘

質問

学校教育における読書活動の取り組みについて、読書の習慣化は全ての学習の基礎になると考えることから、例えば、小学校低学年の児童に対し、桜の季節に公園で桜の絵本の読み聞かせをするなど、子どもの感性を育む非日常的な野外体験型の取り組みを新たに実施



答弁

急激に変化する時代において、読解力等を養う子どもの読書活動の推進は不可欠であり、また、読書は読んだ時期や場所により理解が深まることもあるため、議員提案の取り組みについても、機会を捉え、学校園所に紹介していきたい。
○本市在住の外国人居住者への支援体制について
ほか

行政一般

建物設備の維持管理契約の競争性高めよ



日本維新の会川西市議団 角田 慎司

質問

市の建物設備の維持、管理の契約方法に関して、近年の保守管理、修理技術の向上を踏まえ、競争原理が働くことでコスト削減

減が見込まれることから、競争入札を導入する考えはないか。

答弁

本市では、建物清掃、施設警備などの業務委託は、随意契約から競争入札に移行した経緯がある。一方で、直接人命に関わる昇降機などの保守点検は、安全性を最優先とする考えから、製造メーカーのメンテナンス業者と随意契約を行っている現状である。今後、競争入札の導入については、他市の事例や民間企業の動向なども踏まえ、引き続きその可能性を研究していきたい。

その他の質問項目

○福祉医療費助成について
ほか

福祉

地域包括支援センターへの支援強化を



日本共産党議員団 北野 紀子

質問

地域包括支援センターに対して市では職員の追加配置等により機能強化を図っているが、加えて、担当区域の見直しや増設などを含めたセンターの機能が十分に発揮できる体制の確保や支援強化を行う考えはないか伺いたい。

答弁

包括が地域に求められる役割はますます増加することが予想される中で、職員の業務負担の

軽減や、人材の確保と定着が大きな課題である。今後も現状と課題を適切に把握し、引き続き機能強化を図るとともに、まずは包括と連携をとりながら、具体的な職員の事務負担の軽減に取り組んでいきたい。

その他の質問項目

○マイナ保険証運用による健康保険証廃止について

福祉

市内障害者施設の実態把握、指導状況など問う



市民ファーストかわにし 斯波 康晴

質問

市内障害者施設の実態把握、施設運営状況の実態把握や指導など、施設利用者等が安心して利用できるための体制強化が求められているが、市としての対応状況を伺いたい。

答弁

虐待事案の発生は誠に遺憾で許し難いことであり、施設の指定権者である兵庫県等と適切な行政措置を講じていく考えである。

また、利用者の安全安心を守る市の役割について、その調査では対応に苦慮する例もあるが、関係法令に基づき市の権限を適切に行使用することで、障害福祉サービスの質の向上や利用者の安全確保に努めていきたい。

その他の質問項目

○本市の人権文化のまちづくり推進について

選挙

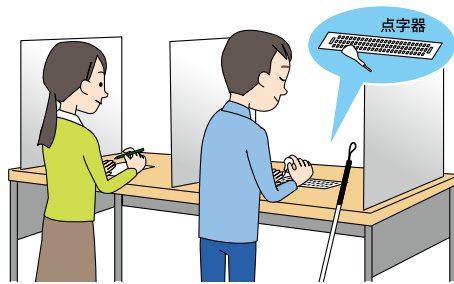
障がい者が投票しやすい環境整備を



連合かわにし市民の会 岡 留美

質問

障がいがある人の投票に対する支援に関し、これまでの本市の取り組みや障害者差別解消法に定める合理的配慮を踏まえた基本的な考え方や今後の展望について、市の見解を伺いたい。



答弁

市では、ホームページ等で障がい者が利用できる投票制度の啓発をはじめ、点字による候補者氏名一覧を各投票所に配備する等の取り組みを行なっている。障がいの特性だけでなく個別の課題が多様であることから、一律の合理的配慮

では支援が行き届かないこともあるため、今後も誰もが投票しやすい環境整備を研究していきたいと考えている。

その他の質問項目

○介護休暇の取得支援について

福祉

単身高齢者へ「終活」支援を



公明党 榮 奈津子

質問

家族の有無に関わらず、誰もが自分らしく安心して生き、亡くなった後の心配をすることのない、人間の尊厳を守る仕組みが必要と考えることから、本市の単身高齢者の「終活」支援の状況を伺いたい。

答弁

高齢者の権利を擁護し意思に沿った生き方を支援するため、成年後見人制度の利用促進を図っている。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して必要な医療と介護サービスを受けられよう、本人や介護者、医療・介護専門職間で情報共有や連携を図るための「つながりノート」を作成しており、その広報・啓発に努めている。

その他の質問項目

○自治会事務の負担軽減について

子ども・子育て

「保育人材」早急に確保を



川西まほろば会 松隈 紀文

質問

保育ニーズがより長時間、長期間化する中で、保育人材確保のため、独自の支援策を展開する自治体がある。本市においても、質の高い教育および保育の安定供給のため、早急に人材確保に向けた取り組みが必要と考えるが、いかがか。

答弁

現在、公立、民間いずれにいても、保育人材の確保は困難な状況にあり、他自治体の先行事例や、保育所・こども園を対象としたアンケート調査の結果を参考にしながら、令和6年度予算の実施に向け、具体的な手法について検討を進めているところである。今後、検討中の各施策について、メリット・デメリットを把握した上で、複数の施策の実施や、他の教育施策との兼ね合いも含めて、検討していきたい。

交通対策

川西能勢口駅周辺の送迎車両増加への対応を



連合かわにし市民の会 福西 勝

質問

阪急川西能勢口駅・JR川西池田駅周辺では、特に朝の

通勤・通学時間帯において企業等の送迎用車両が増加している。今後、大型物流施設等の開業による送迎用車両の増加が想定されることから、市としての対応策を伺いたい。

答弁

駅周辺は駐車禁止であるが、人待ちの駐停車や企業等の送迎用車両利用者による乗車待ちの列が通行の妨げとなる例もあると認識している。今後、送迎用車両が増加すると、さらなる通行環境の悪化や公共交通利用への影響等が懸念されることから、いま一度課題を整理し、これまでから実施している周知、啓発の徹底や、歩行者の安全な通行空間の確保に向けた対策を検討していきたい。

健康

治療と仕事を両立できる職場づくりを



日本維新の会川西市議団 坂口 美佳

質問

貴重な人材を確保しつつ市役所組織の活力を維持・発展させるためには、市職員が病気に罹患しても、治療と仕事を両立しながら働けるよう支援する環境の整備が必要と考えるが、市の対応状況を伺いたい。

答弁

職員の健康管理の一環として産業医による健康相談等を

実施するほか、治療に当たっては、個別の事情等に依り人事配置等の配慮も含めた対応を行なっている。今後多様な人材が活躍できるように、健康管理面から制度等の整備、相談窓口の周知を行ない、職員が退職することなく、治療と仕事を両立して働ける職場づくりを進めていきたい。

その他の質問項目

○治療と仕事の両立支援について

行政一般

「市有地等の貸し付け」市民へ還元を



日本共産党議員団 黒田 美智

質問

市有地等の貸し付けにおいて、民間事業者が営業等で利益を得るときには、市と協議の上で市民に還元すべきであり、また、情報開示等により説明責任を果たすべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁

土地の貸し付けに当たって当な貸付料を徴収できているものと考えており、近年では事業者からプロポーザル方式により提案を受けるなど、土地の有効活用を図っている。また、営業で得た利益に関する事業者からの報告等については、情報公開条例に基づき適切に開示し、説明責任が果たせるよう努めていき

たい。

その他の質問項目

○市として、公文書公開請求における「公文書不存在」について ほか

教育

教員のICT機器の活用状況聞く



日本維新の会川西市議団 田中 麻未

質問

令和5年度2学期以降に市内小中学校の全通常学級に導入された電子黒板や、児童生徒1人に1台配付しているタブレット端末に関し、教員の活用状況を伺いたい。



電子黒板を使った授業風景

答弁

教員のICT機器の活用状況については、日常的に活用している教員の割合は8割を超えていると認識しており、特に電子黒板導入以降は、教員が子どもたちの教育効果を一層高めるために工夫して活用しているものと認識している。

今後、現場で働く教員に対して、ICT機器の活用を強制するといった考えではなく、教員が使いたいと思うような機器の整備方法を検討していきたい。

その他の質問項目

○防災備蓄水について

介護

介護事業所の管理者への相談体制を構築せよ



日本維新の会川西市議団 内山 裕介

質問

介護現場において、管理者に過度に負担が集中するため管理者が転職し、慣れない職員が管理者になるといった悪循環が、人材不足の一因と考える。そこで、新任管理者が運営方法等について相談しやすい体制を構築する必要があると考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁

介護事業所の管理者に対しては、市として新任に限らず、日々の業務で困り事がある場合には、寄り添いながら丁寧な対応に努めている状況である。今後とも、市内の各事業所には、会議や研修の機会を捉え、こうした市の相談体制について周知していきたい。

その他の質問項目

○本市における外国籍の方々の現状について



受理した陳情



- 要望書（親亡きあとの〔子どもの居場所〕について）
- おくやみコーナー設置に関する陳情
- 健康保険証の存続を求める意見書提出に関する陳情書
- 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情
- 障害・高齢福祉サービス等報酬の改善にむけて、国宛意見書の提出を求める陳情書
- 陳情書（消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見を政府等に提出することを求める要請書）

かわにし市議会からのお知らせ

●3月定例会が2月15日から始まります

3月定例会では、市長の施政方針に対する総括質問や市政全般に関する一般質問が行われるほか、新年度予算案を審議する予算委員会などが開催される予定です。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

また、急きよ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください。どうか、市議会事務局へ直接お問い合わせください。

2月15日（木）	午前10時	本会議（招集日）
22日（木）	午前9時30分	本会議（総括質問）
26日（月）	〃	本会議（ 〃 ）
27日（火）	〃	本会議（一般質問）
28日（水）	〃	本会議（ 〃 ）
29日（木）	午前10時	常任委員会
3月 1日（金）	〃	〃
4日（月）	〃	〃
5日（火）	午前9時30分	予算委員会
6日（水）	〃	〃
7日（木）	〃	〃
8日（金）	〃	〃
11日（月）	〃	〃
25日（月）	午前10時	本会議（最終日）

●ホームページへようこそ

市議会のホームページには会議の開催日程や会議録だけでなく、議員の政務活動費の状況なども掲載しています。

また、本会議はライブ配信（生中継）を行っているほか、現在、12月定例会の様子を録画配信しています。本会議場でのやりとりをご家庭などで見ることができますので、ぜひご利用ください。

●会議録について

公開している全ての会議は「会議録」として記録していますので、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。

会議録は、冊子として市議会事務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。



広報委員会

委員長	川北 孝弘
副委員長	山崎 紀文
委員	加藤 文子
	大根 秀明
	角田 根
	岡中 留美
	岡田 榎司
	吉岡 健次

市議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。まずは、1月1日に発生した能登半島地震により犠牲となられた方々や被災された方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。この地震により多くの方が亡くなられており、いまだ安否不明の方もおられます。一刻も早い救出、そして一日も早い復旧を衷心よりお祈り申し上げます。被災地の方に思いを馳せながら、被災地支援につきましても協力いただければと思います。

さて、12月定例会では川西市のまちづくりの指針となる川西市総合計画基本構想についての審議が行われました。その他にも補正予算や一般質問が行われていますので、興味を持ってお読みいただけますと幸いです。災害に備えるまちづくりも市民の皆さまとともに進めていかなければなりません。対話を重ねながら、ともに考えていきたいと思います。